

メッシュゴミ収集庫 取扱・組立説明書 KDB-1200N・1500N

注意 誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。物的損害とは、家具・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

- ゴミ以外の物はいれない。**
思いがけない事故につながるおそれがあります。

必要に応じアンカー等で固定してください。
強風などで転倒するおそれがあります。

組立時、手袋を着用する。
製品は鉄製の為、部品の角部、端面で手を切るおそれがあります。

平らな場所で組立て、設置する。
開閉不具合のおそれがあります。

上に乗ったり、もたれかからない。
倒れてケガをするおそれがあります。

ねじ止めはしっかり行う。
ねじが緩んでいると部品が外れてけがをするおそれがあります。

強風・地震等に備え、転倒防止に十分配慮する。
特に安全が確認できない傾斜地、屋上、高所への設置はしないでください。

扉の開閉は必ず取っ手を持ってゆっくり行う。
取っ手以外を持って開閉するとケガ、破損のおそれがあります。
- 屋根の雪等が落下するおそれのある場所に設置しない。**
思いがけない事故につながるおそれがあります。

扉を開けたままで放置しない。
子ども、動物が入り、破損・ケガにつながるおそれがあります。

用途以外で使用しない。
本体の変形・破損、ケガのおそれがあります。

火気のそばに設置しない。
内容物が燃えるおそれがあります。

変形・破損等の状態で使用しない。
ケガをするおそれがあります。

積雪時には雪おろしが必要です。
破損するおそれがあります。

施工完了後は、開閉確認など不都合が無いか確認してください。
思いがけない事故につながるおそれがあります。
- 製品仕様■ 材質：スチール(溶融亜鉛めっき)

製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。

お願い

製品に不都合な点がありましたら、
お手数でも弊社フリーダイヤルまで
ご連絡ください。
早速お取り替え等の対応をさせて
いただきます。

●ご不明な点がございましたら下記フリーダイヤル、グリーンライフ
「お客様サービス係」までお問い合わせください。

フリーダイヤル
受付窓口 **0120-717152**

受付時間▶9:00～17:00(土・日・祭日・夜間は留守番電話になります。)

株式会社 グリーンライフ

本 社 新潟県三条市南四日町3-7-58
〒955-0852 TEL(0256)36-4001(代)
FAX(0256)36-4050
E-mail: niigata@greenlife-web.co.jp
URL: http://www.greenlife-web.co.jp

KDB-1200N 00

部品内容

※組立ての際は、必ず手袋を着用してください。
※組立ておよび運搬は、2人以上で行ってください。

※イラストはKDB-1200Nです。

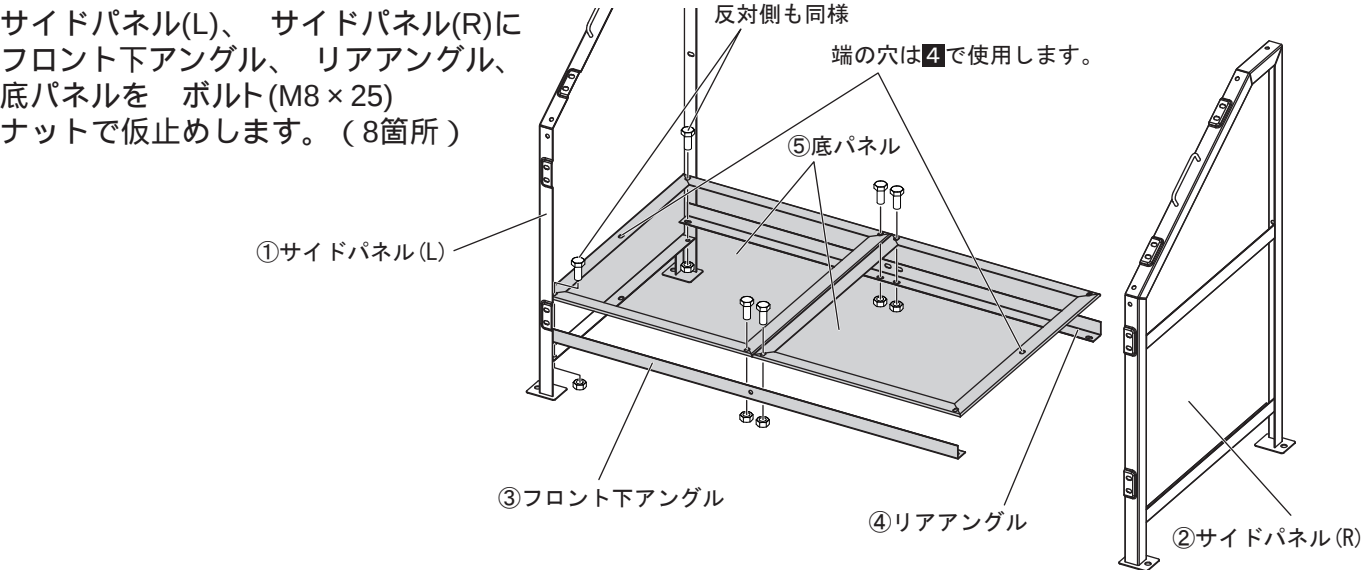
小部品

- ⑬リアパネル連結板・・・1
- ⑭蝶番・・・8
- ⑮鍵・・・2
- ⑯平座金・・・4 (うち予備・・・2)
- ⑰ボルトM8×20・・・52 (うち予備・・・2)
- ⑱ボルトM8×25・・・14 (うち予備・・・2)
- ⑲ナット・・・66 (うち予備・・・2)
- スパナ・・・2

①サイドパネル(L) ②サイドパネル(R) ③フロント下アングル ④リアアングル ⑤底パネル・・・2 ⑥リアパネル・・・2

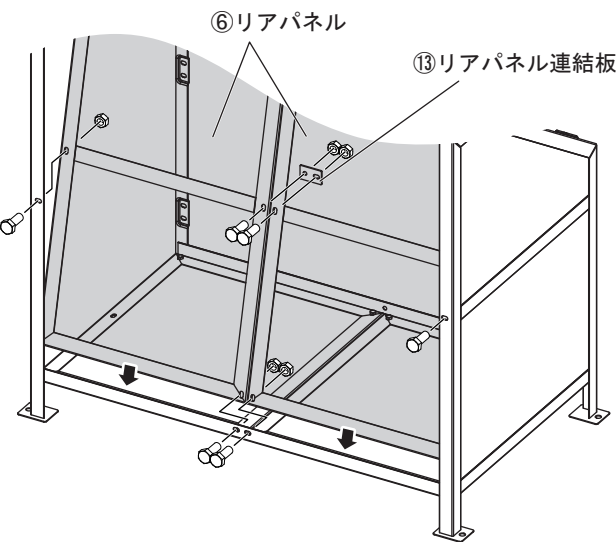
⑦上パネル ⑧フロント上アングル ⑨底パネル補強 ⑩扉受け ⑪扉A・・・3 ⑫扉B

1 サイドパネルと底パネルの組付け



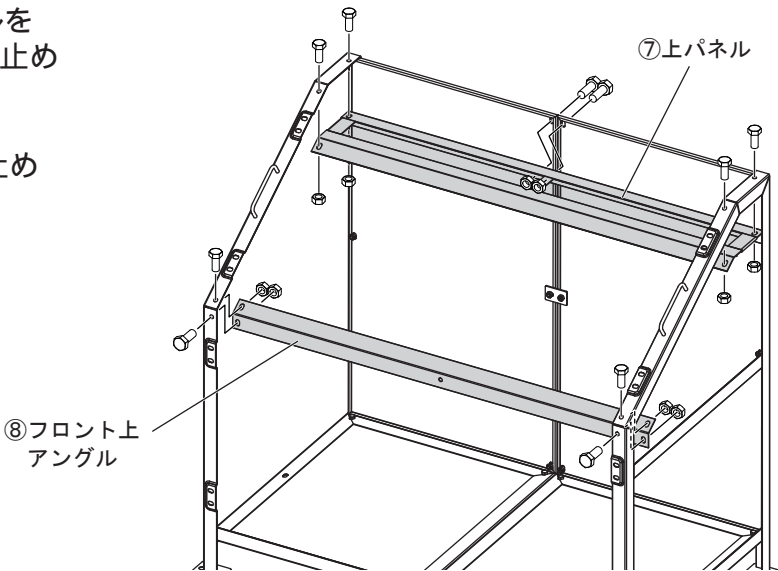
2 リアパネルとリアパネル連結板の組付け

- 1： 底パネルと リアアングルの隙間に
リアパネルを差し込むようにして
内側から組付け、 ボルト(M8×20)、
ナットで仮止めします。(4箇所)
- 2： リアパネル連結板を ボルト(M8×20)
ナットで仮止めします。(2箇所)



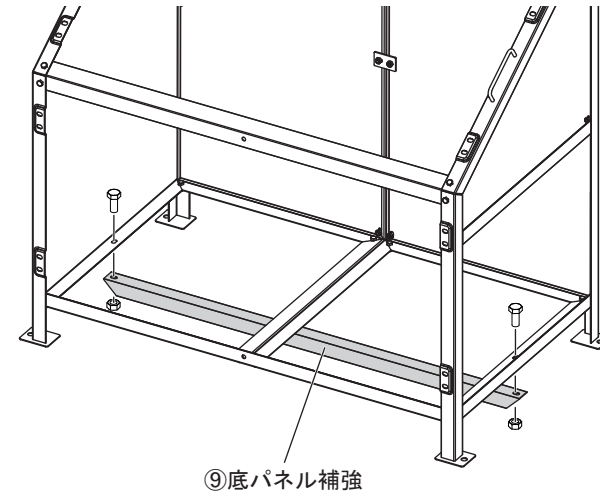
3 上パネルとフロント上アングルの組付け

- 1： 上パネル、 フロント上アングルを
ボルト(M8×20)、 ナットで仮止め
します。(8箇所)
- 2： 上パネル、 リアパネルを
ボルト(M8×20)、 ナットで仮止め
します。(2箇所)



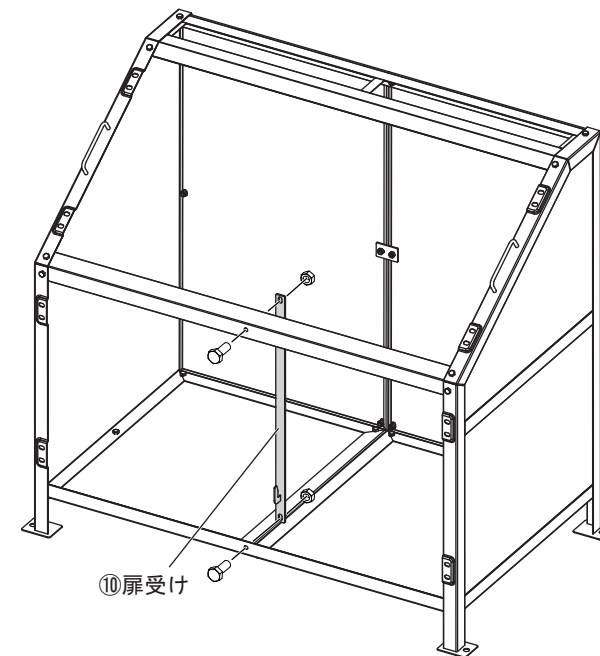
4 底パネル補強の組付け

底パネル補強を ボルト (M8×25)、
ナットで仮止めします。(2箇所)



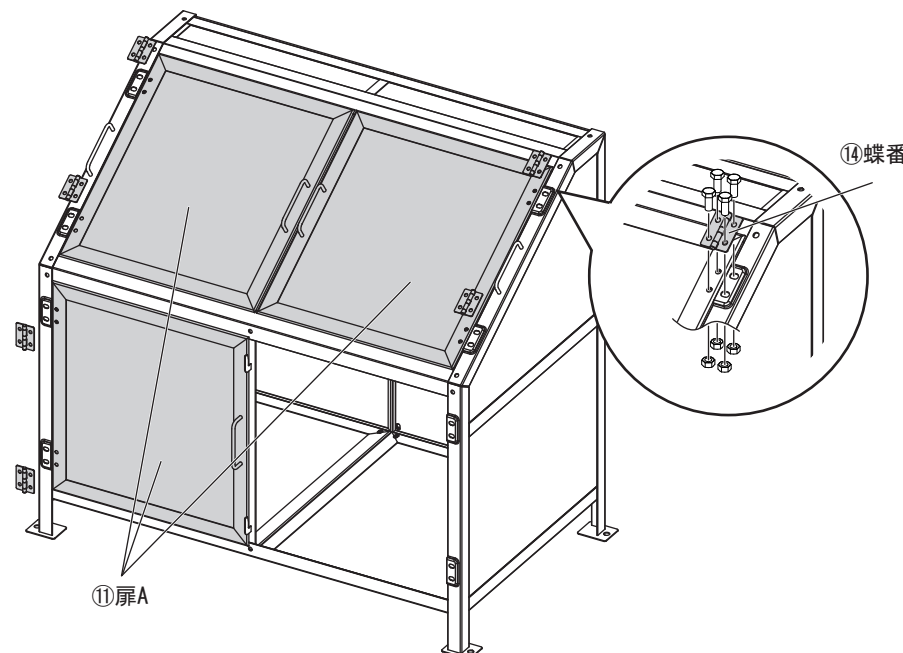
5 扉受けの組付け

扉受けを ボルト (M8×20)、
ナットで仮止めします。(2箇所)



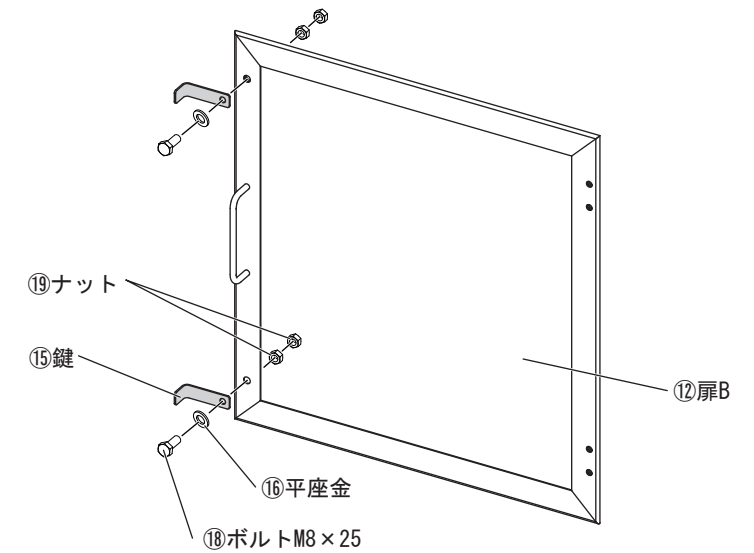
6 扉Aの組付け

- 1 : 蝶番を 扉Aに
ボルト(M8×20)、 ナット
で仮止めします。(12箇所)
- 2 : 扉Aに仮止めした
蝶番をサイドパネルに
ボルト(M8×20)、
ナットで仮止めします。
(12箇所)



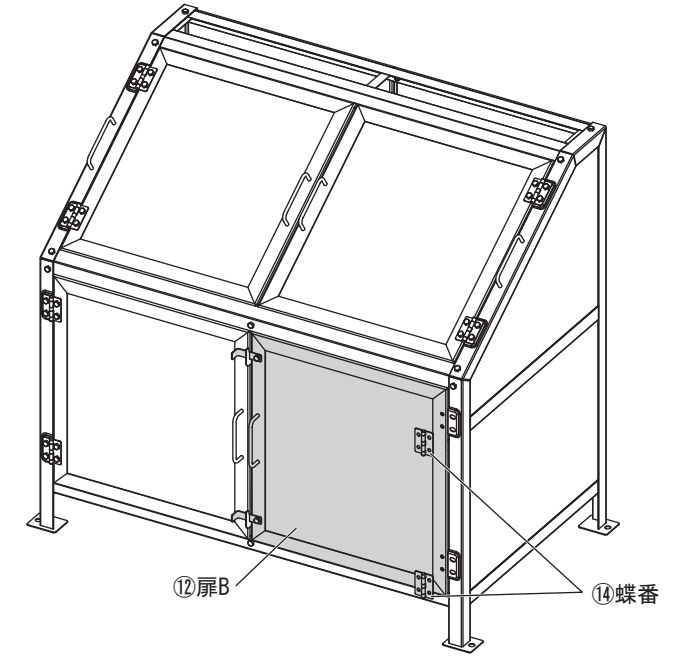
7 鍵の組付け

- 1 : 扉Bに 鍵を ボルト(M8×25)
平座金、 ナットで仮止め
します。(2箇所)
- 2 : 鍵が回転する程度に1つ目の
ナットを締め付けます。
- 3 : 2つ目の ナットを1つ目の
ナットに締め付けます。



8 扉Bの組付け

- 1 : 蝶番を 扉Bに ボルト(M8×20)
ナットで仮止めします。(4箇所)
- 2 : 扉Bに仮止めした 蝶番を
サイドパネルに ボルト(M8×20)
ナットで仮止めします。(4箇所)



9 完成図

全てのボルト、ナットをしっかり締め
つけて固定してください。

必要に応じてアンカー止めを行って
ください。

⚠ 扉がうまく閉まらない場合
蝶番のボルトを緩め調整し
てください。

